

# 令和元年度家畜人工授精師養成講習会科目及び講師

科 目	時 間	内 容	講 師 所 属
<b>1. 学 科</b> (1)一般科目			
①畜産概論	4 時間	1. 我が国畜産の沿革及び特徴 2. 家畜の主要品種の特徴 3. 主要畜産物（乳、肉等）の生産に関する要因 4. 家畜飼養管理とアニマルウェルフェア	中央家畜保健衛生所
②家畜の栄養	3 時間	1. 家畜における消化及び吸収の仕組み 2. 飼料の種類及び特性 3. 飼料の配合及び給与	外部講師
③家畜の飼養管理	3 時間	1. 家畜に対する環境の影響 2. 畜舎等畜産施設の種類及び特性 3. 一般飼養管理方法	外部講師
④家畜の育種	7 時間	1. 家畜の遺伝の原理 2. 家畜の選抜方法及びその特徴 3. 家畜の交配方法及びその特徴 4. 能力検定 5. 家畜の登録制度	畜産研究センター
⑤関係法規	3 時間	1. 家畜改良増殖法 2. 家畜伝染病予防法 3. 獣医師法	畜産課
<b>(2) 専門科目</b>			
①生殖器解剖	5 時間	1. 生殖器の形態及び機能 2. 精子形成及び卵子形成	北部家畜保健衛生所
②繁殖生理 (神経・内分泌及び雌繁殖生理)	1 3 時間	1. 繁殖機能に係るホルモン及び神経 2. 性ホルモンの種類及び作用 3. 繁殖の周期性及び性成熟 4. 発情周期に伴う生殖器及び行動の変化 5. 受精及び受精卵の発育 6. 着床及び胎子の発育及び妊娠による母体の変化 7. 分娩の経過及び分娩後の繁殖機能の回復 8. 繁殖障害の概念及び原因	外部講師
③精子生理 (雄繁殖生理)	7 時間	1. 造精機能と射精の機序 2. 精液量及び精子数並びに精液の理化学的性状 3. 精子の形態及び構造 4. 精子の機能 5. 精液性状及び精子機能に関する要因	畜産研究センター

科 目	時 間	内 容	講 師 所 属
④種付けの理論 (妊娠と分娩)	4時間	1. 雌生殖器内における精子及び卵子の移動及びその機能の変化 2. 授精(交配)適期	畜産研究センター
⑤人工授精	17時間	1. 人工授精技術の発展の歴史 2. 人工授精の意義及び得失 3. 精液の採取 4. 精液及び精子の検査 5. 保存液の特性及び精液の希釈 6. 精液の液状保存及び凍結保存 7. 精液の注入 8. 人工授精用器具等の種類及び特性 9. 消毒の原理及び方法 10. 人工授精関連の繁殖先端技術	畜産研究センター
<b>2. 実 習</b>			
(1)家畜の飼養管理	4時間	1. 家畜の取り扱い及び家畜の手入れ 2. 畜舎等畜産施設の管理及び取り扱い 3. 飼料給与	畜産研究センター
(2)家畜の審査	7時間	1. 家畜の体尺測定 2. 体型審査	家畜改良協会
(3)生殖器解剖	4時間	1. 生殖器の解剖	北部家畜保健衛生所
(4)発情鑑定	6時間	1. 発情の発見及び鑑定	畜産研究センター
(5)精液精子検査法	8時間	1. 精液及び精子の検査法	畜産研究センター
(6)人工授精	45時間	1. 精液の採取法 2. 保存液の調整及び精液の希釈法 3. 精液の液状保存法及び凍結保存法 4. 精液の注入法 5. 人工授精用器具等の取り扱い 6. 消毒の方法 7. 人工授精関係帳簿及び証明書の記載方法	畜産研究センター